

# すぎのこ

138

公益財団法人 すぎのこ芸術文化振興会

事務局：〒171-0022 東京都豊島区南池袋4-19-6 TEL.03-3984-2396 FAX.03-3984-2264  
新館研修センター：〒357-0063 埼玉県飯塚市飯塚325-2 TEL.042-971-4121 FAX.042-971-4155  
観劇研修センター：〒377-1611 群馬県吾妻郡南木曾町千原 TEL.0279-96-1015 FAX.0279-96-1662

2015 4/1

2面・3面 巡回公演だより／制作だより／新作紹介／間違いさがし／園からの声 ほか  
4面 JKA補助事業報告／新人紹介／みんなすぎのこ ほか

<http://www.suginoko.org/>

E-mail: [support@suginoko.org](mailto:support@suginoko.org)

## 巡回公演だより

### わらしべ長者班

野見山 大輔

四年前の3月11日東日本大震災の日、私は神戸にいて、カーラジオから1通のメールが読まれるのを聞いていた。

かつて神戸の地震でたくさんの人に助けられたので、今度は自分が東北を助けたい、と語られていた。人の優しさに優劣はないが、誰かから受けた優しさを違う誰かに渡す、巡り巡っていくエネルギーの流れが一際美しく思えた。

映像を通して見る震災のあまりの被害の大きさに、当時多くの人がそうであったように、私も自分が被災したわけでもないのに気持ちが落ち込んでいた。  
しかし、子ども達に生の人形劇を届けることで、すぎのこはた

さんのエネルギーを子ども達からもらっている。美しい循環の一端を担えれば、何となくではあるが微かに希望を感じた。

今年には阪神淡路大震災より20年。この年に近畿巡回の担当となり、心を救ってくれた恩ある神戸を訪れることができたのは、ありがたい御縁である。

二学期は東北巡回担当で、未だ津波の爪痕残る地も訪れた。人形劇をやる以外にできることはないが、人々の記憶が薄れゆく中でも「忘れない!」、そこは通していきたい。

### ねずみの嫁入り班

下村 あきら

今回、「ねずみの嫁入り」班は、「ずいてん」という人形劇も同時上演しています。小坊主ずいてん



●ねずみの嫁入り・小坊主ずいてん  
●もぐもぐ劇場 なかよし・三匹の子豚 (大型紙芝居) 他

### とべー! ドードー班

岡部 千絵

●ねずみの嫁入り・小坊主ずいてん  
●もぐもぐ劇場 なかよし・三匹の子豚 (大型紙芝居) 他

から、少しでも地球に優しくしていけたらいいと思います。

### そっくりのくりのき班

榎本 均

旅公演をしていて、いろいろな、そして様々な子ども達に出会います。その年、その日、その場所、いわば、一期一会なのですが、子ども達はある意味、天才だとつくづく思います。今は何も知らなくてもいい、何もできなくてもいい、それこそが子どものすばらしい特色なのですから。

その女の子のことを書くのは、少し迷いましたが、私の単なる憶測での思いだと本人にお許しをいただきます。

故やなせたかしさん作「そっくりのくりのき」は、命のつながりがテーマです。

春間近の高知、女の子は車イスに乗って現れました。病のためか自分一人では身動きができません。先生方も見守るようにつきそっています。上演中、どんな反応したのか推し量ることはできません。



さんといたずら狐とのどんち比べのお話です。中で、狐が仏様に化けて、手を振ったり、目を開けたら、舌を出したりする箇所が何回かあります。せりふはないのですが、その一つ一つの微妙な動きに、子ども達は、本当によく観て敏感に反応してくれます。

反応は上演ごとに微妙に違っていて、狐が動きはじめるタイミングも変わります。そして、子ども達の気持ちとびつたり合ったときは、思わず「やっつー!」...と思いい、その時の上演は、盛り上がり

このように、人形劇は我々が一方通行で行うものではなく、子ども達とのキャッチボールが上手くいって、初めて成り立つものだと思います。

これからも子ども達が真剣に観てくれる気持ちを裏切らない作品を、お届けできるように精進してまいります。今年度もよろしくお願いたします。

下村あきら (もぐらくん) 本年度上演予定作品  
●かもとりごんべえ 他1本

一緒に共感できたなど、それこそ独りよがりの思い込みかも知れません。

ただ、先生方の計らいで、女の子の前に人形を差し出すことができました。

元気のいい、ピョンピョンはねるキツネの女の子のコンちゃんとの世界、女の子は自分自身を見つめているように無言でした。でも、ほんの少し、女の子の目がかすかに輝くのが見て取れました。それは、今を刻む光のように感じられました。

何だろなあと思います。人形とは？ 春の陽差しの、目覚めのように：人形をしっかりと支え持ち、観てくれる子ども達がそこにはいます。

あの女の子も早く車イスから解放されて、元気に遊んでほしい。出会えて本当にありがとう。

榑崎 数馬

2014年度は、すぎのこの創立50周年の節目の年でした。関連した宮城での民話フェスティバルでは、個人として影絵の作品を作成し披露する機会を得、ふだん人形操演に専念している身として、作品の選定から製作、発表までを一人で行うという、ひと味違った経験を積むことができました。また、いくつもの団体さんの作品を拝見して交流するといった、巡回公演という日常にはない体験ができたことも、研鑽の良い糧となったと思っています。

他方、人形劇に携わらせていただくようになって10年、年間300を越える上演を続ける中で、自分がまさにいま演じているものは、

果たして子ども達に何を伝え、残しているのだろうか、本当にそれを伝えられているのだろうか、という焦燥にも似た不安をふと感じることがあります。そのような中、先日上演先の園長先生から、こんなお話をうかがいました。

例えば2週間後に人形劇の上演を控えているとして、保育士が2週間を自分自身が楽しみに思っ過ぎて過ごしながら子ども達に接するの、か、それとも数ある行事の一つとして捉えるだけなのか、それによって、たとえ言葉には出さなくても、子ども達にとつての人形劇への期待感、観劇の重みが大きく変わるのだ、と。

### 制作をよる

冬の寒さも和らぎ、辺りを吹く風も心地よいものとなってまいりました。日ごとに暖かくなり、草花や虫たちも、これから季節に向けて準備運動をしている最中でしょうか。

おかげさまですぎのこは、昨年50周年という節目を迎え、また新たなスタートを切りました。そして、新年度よりすぎのこにも新しい仲間が加わります。春は出会いと別れ、希望と不安といった相反するものが強いエネルギーとなり、新しい一歩を踏み出した者を後押ししてくれることと思います。

桜の時期が過ぎ、新緑の季節になりますと、今年も東京・池袋にて「池袋いけいけ人形劇ま

み取っていて、だからこそ、保育士は子ども達と同じように、いやそれ以上に、様々なことに心を動かす、前向きな気持ちで取り組んで欲しい、と。

同じことは、もちろん私達にも言えるのだと思います。子ども達の柔らかく大きい心の器には、これからたくさん経験や感情が入っていくのでしょうか。私達が演じる人形達が、豊かな心と言葉でお話の中に生きていけば、きっと子ども達はそこからそれぞれ様々な思いを抱き、感情を動かしてくれるのではないのでしょうか。

そうであると信じて、さらに魅力あるお話を届けるために、また新たな一年に向かおうと考えています。

「つり」が行われます。プロ、アマチュアを問わず、50団体以上もの劇団が参加予定の大規模なイベントで、もちろん毎年すぎのこも参加させていただきます。大人数になると人形劇を観る機会も少なくありませんが、大人になつたからこそ感じられる、人形劇ならではの温かさや懐かしさといった情緒があります。子どもも大人も楽しめる、それが人形劇の魅力ではないでしょうか。

劇団創立51年目、全国の皆さまに素敵な人形劇と思いい出をお届けできますよう、すぎのこ一同、より一層精進してまいります。と思っていますので、よろしくお願ひいたします。

(福島 亜紀)



### つべー！ ドードー

■杉の子保育園(栃木県日光市) 環境問題をテーマに取り入れたあつて、とても感動しました。子ども達にも、自然を大切に思いうる心が少なからず理解できる内容でした。特に子ども達が喜ぶ場面を工夫して入れてあつたり、背景が変わる場面がスピーディーだったりと、おもしろく感じました。

■佐原みどり幼稚園(千葉県香取市) 環境問題がテーマの作品で幼児には難しいかな、と思つていましたが、実際に観てみると子ども達にも、そして大人達にもしっかりとテーマが伝わつていました。身を乗り出して、真剣に応援しながら鑑賞していた子ども達の瞳が、キラキラ輝いていました。

■明和第一保育園(静岡県袋井市) とても迫力のある舞台装置や演技に感動しました。乳児クラスの子には難しいのではと心配しましたが、場面展開のたびに子ども達も喜び、集中して見ることができました。

### MC VOYAGERS

■鴨島かもめ体育保育園(徳島県吉野川市) 動物がかわいく、さらに楽しい音楽と園児をまき込んだ演出がすばらしく、楽しかったです。1歳児(0歳クラス)の子ど



▲高知県高知市杉の子せと幼稚園より

も達)も集中して見ていました。

■恵城保育園(香川県丸亀市) 今回の作品は、心温まるお話やしりとり、クイズ等、子ども達が参加できるところもあつて、子ども達もよく観ていました。場面が変わる仕掛けや音楽などの工夫、演出の仕方がとてもよかつたと思います。

また、お話を通して、命あるもの全てを大切に、友達に対しても優しい気持ちを持つよううに働きかけている良い作品でした。

■石丸保育園(愛媛県宇和島市) 保育室は、子ども達の楽しそうな笑い声と、話に引き込まれ夢中になって観ているまなざしに包まれていました。

子ども達からは「涙が出そうになった」という感想や、保護者からは「観る機会を作つてもらつてよかった」の声も聞かれ、大人も子どもも関係なく楽しめたようです。

これからも、心に響く作品を、全国の子ども達に届け続けてほしいと思います。

### わらへ長者

■六甲藤原台幼稚園(兵庫県神戸市) 「わらへ」「長者」等、子ど

も達が知らない言葉をわかりやすく説明し、お話へと導いていただいたので、内容を理解できたようです。

舞台の背景も遠近感があり、情景がイメージできました。繰り返しのある物語だったので、年少児も楽しめる内容だったと思います。

■中津良保育所(長崎県平戸市) 観劇して子ども達は大喜びしました。また、今回地域の老人会の皆様にもご案内し、一緒に観劇しましたが、大変感動されておられました。子どもも大人も楽しませていただきました。

■三重県の保育園より 2歳児・5歳児と幅の広い年齢層の園児達が、じっくり観劇することができた内容でした。子ども達から発生した(歌に合わせた)手拍子も、一体感を感じて楽しんだ証拠だと思います。

### ねずみの嫁入り

■むさしこども園(大分県国東市) お話はもちろんですが、お話の前や合間のお兄さん、お姉さんの「つなぎ」のパフォーマンスも、子ども達にはすごく印象的だったようです。

お話自体の内容もわかりやすく、時間も短すぎず、長すぎず、丁度よかつたと思います。終わつた後、子ども達から「おもしろかつた」という言葉も聞かれ、中には劇中の歌やセリフを口ずさむ子もいました。

■緑保育園(福岡県大牟田市) シンプルな構成が内容をより引き立てていて、子どもにも伝わりやすく、安心して観劇することができました。題材もよかつたです。

### 平成27年度新作紹介「おだんごばん」

粉箱の中にほんの少し残った粉をねって、ねって、こ  
んがり焼いて、ほかほかにできあがったおだんごばん。  
見るからにおいしいそうです。おなががべこのおじい  
さん、おばあさんをおうちに残して、ころころぼーん  
と逃げ出します。...

手遊びのついた歌が繰り返して出てきて、子ども達はま  
ねっこしながら生き生きと観劇しています。

初演は1981年です。何度かの再演を経て、今回も  
「もう一回見たい」の声にお応えしての公演になります。  
人形美術もリニューアルしています。エプロンのように  
体の前につけて遣うおじいさんとおばあさんの人形は、

ユーモラスかつダイナミックな動きで好評です。

日本や世界の民話のよいところは、時代が変わっても、  
色あせることがないことです。子ども達は、おだんごば  
んに思い入れたり、きつねやおじいさんと同じ気持ちに  
なったりと変幻自在です。どんな子ども達に会えるのか  
今からとても楽しみです。

同時上演作品は、おおきな絵話「ぶどううう」、ぼわあ  
あああ〜ん。

へこき女房のお話を、ユーモアたっぷりにお届けしま  
す。

今年も春は新潟北陸、秋は東北、年明けは近畿や九州  
と、おだんごばんはころころ、ころころ全国を旅します。  
ぜひ、お声をかけてください。

## 賛助会員を募集しています！

賛助会は、すぎのこの理念・目的に賛同する個人や団体の方々に、当財団の活動を側面か  
ら支援していただくものです。入会された方には、会員証と共に入会の証としてアンパン  
マンでおなじみのやなせたかし先生がデザインした、すぎのこ「すくすく」バッジ(写真)を  
お贈りいたします。

### 公益財団法人すぎのこ芸術文化振興会 定款施行細則「賛助会規程」

賛助会に関し「賛助会規程」を以下に定める。

1. 賛助会に関する基本事項に関しては、定款第45条によ  
るものとする。
2. 賛助会は、当法人の目的に賛同し、事業や業務を支援  
する個人・団体賛助会員からなりその内容は次のとおり  
とする。
- (1) 賛助会費を納める「会費制賛助会員」  
個人 年額 3,000円 以上  
団体 年額 10,000円 以上
- (2) 知識、技能、労力を提供する「技能制賛助会員」  
個人 年間 3日間以上  
団体 年間 5日間以上
3. 賛助会員になろうとする者は、申し込み用紙に必要事  
項記入のうえ、会費(技能提供予定書)を添えて当法人  
事務局に提出し理事長の承認を受けなければならない。
4. 納入された会費は管理運営費並びに賛助会運営費に使  
用する。
5. 賛助会員が退会しようとする場合、所定の退会届に必  
要事項記入のうえ、当法人事務局に届け出る。
6. 会費制賛助会員が二年以上会費を滞納した場合、技能



すくすくレモン  
(入会3年未満)



すくすくルビー  
(入会5年以上)



すくすくオレンジ  
(入会5年未満)

制賛助会員が二年以上知識、技能、労力の提供がなかつ  
た場合は、自然退会として扱う。

7. 理事長は、賛助会員の当法人への理解や支援、賛助会  
員同志の意志の疎通や親睦を図るため、会員の中から若  
干名の世話人を選び、世話人の中から代表世話人を選任  
し世話人会を設置する事が出来る。

8. 世話人会が設置された場合、世話人は代表世話人の下  
に、前4項の目的を達成するための事業や業務を、理事  
長の指導のもとに企画し実施する事が出来る。

9. 賛助会員は、この法人が刊行する図書及出版物等の優  
先的配布、その他この法人の行う行事に関して優先的な  
取り扱いを受ける事が出来る。

10. 賛助会員が、会員として相応しくない行為があると認  
められる時は、世話人会及び理事会の、各々3分の2以  
上の議決により除名する事が出来る。

11. 前項の理由により除名する場合、理事長は、予め本人  
からの文書または口頭での意思表示を求め、理事会にお  
いて最終判断をする。

12. 納入された会費及び提供された技能はいかなる理由が  
あろうとも返還はしない。

13. この賛助会規程を改廃しようとする場合、理事会の議  
決を経なければならない。

## 間違いさがしのコーナー

巡回公演作品「ねずみの嫁入り」の2枚のパンフレットは、いくつか違っている所があります。さて、いくつ  
お気づきになりましたでしょうか？(解答は4面)



### かもつひんぐべえ

■嵐保育園(愛媛県宇和島市)  
テレビやゲームが小さい子の

テンポのある節を入れること  
で、子ども達も引き込まれるよ  
うに観ていました。  
さすがだなと感心しながら、  
保育の中でも生かせるものは生  
かしていきたいと思いました。

間にも氾濫している中で、すぎ  
のこのような昔話や、よいお話  
を肉声で楽しませてもらい、十  
分楽しむことができました。子  
ども以上に大人も楽しめました  
保育の現場で、これからも民  
話や昔話などに親しませていき  
たいと思いました。



▲高知県高知市の子第二幼稚園より

# 公益財団法人 JKA補助事業



## 影絵紙芝居DVD・影絵紙芝居用舞台 活用の報告

公益財団法人JKAの補助を受け製作した影絵紙芝居DVDと影絵紙芝居用舞台50セットを、昨年11月に開催された「みんなわ伝承フェスティバル、宮城」の出演参加者・協力者に贈呈しました。

贈呈先よりお手紙とお写真が届きましたので、ご紹介させていただきます。

補助を賜りました公益財団法人JKAには、心より御礼申し上げます。

さっそく、誕生日会で使わせていただきました。人数が多かったので、大きなスクリーンに映して観ました。今年は年長組がクリスマス会で『うらしまたろ』の劇をするので、みんな興味深く観ていました。「きれいだね」「おもしろかった」と喜んでいました。

3歳児クラスでは、影絵紙芝居用舞台を使用して『ももたろ』を観ました。この時もみんな



喜んでいました。本当にありがとうございました。

これからも多くの子ども達に、民話の良さを伝えていきたいと思っております。

藤倉保育所(宮城県塩釜市)



### 研修センターのご案内

当財団には、群馬県に日本小型自動車振興会(現財団法人JKA)の補助により建設された「すぎのこ山荘」と日本宝くじ協会の助成により整備された「わんぱく村」からなる「すぎのこ婦孺研修センター」。埼玉県に日本宝くじ協会の助成により建設された「すぎのこ飯能研修センター」があります。いずれの施設も緑ゆたかな自然に恵まれ、大変静かな環境に立地しています。

キー場等が点在し、年間を通じてレジャーや野外活動の拠点としてご利用いただける他、敷地内にはテントサイト(シャワー室・トイレ完備の専用洗面棟併設)や雨天でもバーベキューが楽しめる集会棟、アスレチック広場等が整備され、多目的に活用できる施設となっております。

さきせん)

婦孺村にある「すぎのこ婦孺研修センター」近くには、海拔1200m、周囲2kmに及ぶバラキ湖をはじめ、近隣に日帰り温泉施設「湖畔の湯」やバラキ高原婦孺ス

各施設の利用可能な期間や時間等、詳細につきましてはお問い合わせください。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

### みんなすぎのこ

#### ⑤ “自分が一番”の指導は、正しいか

古い話になりますが、三鷹のケヤキ並木で、歌のお姉さんのロケの交通整理をしたことがあります。

朝早くです。通学途中の小学生が大勢、立ち止まりました。でも、始業時間が近づきますと、どんどん減りましたが、20人ほどは、動きません。

「学校へ遅れるよ」と言いましたが「平気だもん」「僕たちの学校の先生は、興味があるもの、好きなことを、自由にやりなさいと、言ってるもん」

先生は「つづり方教室」で有名なM先生でした。

2年後、そのM学園付属小学校のお母さんがたがM先生の退任要望を出しました。M先生の指導では付属中学校から付属高校へ、進学できないのです。

自分の好きなことを、自分が一番…の理想教育は現実の社会では、理解されなかったようです。

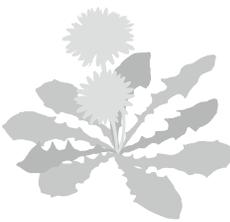
ひるがえって、今、毎日のように若いお父さん、お母さんの「幼児虐待」のニュースが流れます。

うるさい。いらいらする。言うことを聞かない。確かに、戦前の「お国のため」「親のため」は否定されました。しかし近年は「わが子のため」も死語になったのでしょうか。

私どもの母親の時代には、うるさいから、自分の思いどおりにならないからと、わが子を虐待する。そんなお母さんは、聞いたことがありません。

「なんでも自分が一番」の指導の、身勝手な解釈が、暗いニュースに行きつくのかと、ため息が出ます。

私どもの人形劇は「友情」や「がまん」をテーマに創っていきこうと、心しています。(下西勝彦)



婦孺研修センターに関するお問い合わせ  
E-mail/support@suginoko.org  
または03-3984-2396 (事務局)

### 新人紹介

#### ▼太田 正人



3月末から、入団することになりました。人形劇に携わってきた期間は6年くらいになるのですが、実際に上演していたのは3年間くらいになります。

飯能研修センターに関するお問い合わせ  
E-mail/info@suginoko.org  
または042-971-4121 (創造部)

#### ▼長谷川 唯



2月に入団いたしました。人形を通してのお芝居は初めてのことで、人形で感情を表現する難しさ、奥深さを感じています。本当に人形に命が宿っているようなリアルな表現で、子どもはもちろん、先生方にも楽しんでいただけようかな、魅せる人形劇役者を目指していきたいです。

### 間違えが「のり」コーナー〈解答〉

いくつか見つかりましたか? もしお手許に「本物のパンフレットの御案内が届きましたら、ぜひ人形劇「ねずみの嫁入り」をご検討ください」

### 活動記録(平成27年1月~3月)

- 1/7 第三学期全国巡回公演開始
- 3/25 第七回定例理事会 於・当財団事務所
- 3/27 平成二七年度事業計画並びに収支予算書を内閣府に提出
- 3/30 第三学期全国巡回公演終了